

日本・アイルランド外交関係樹立50周年記念

ジャパン—アイルランドフレンドシップ in 松江

アイルランド友好団体シンポジウム＋ワークショップ

2007年9月8日[土]—9日[日] 松江市市民活動センター〈STICビル〉

島根県松江市白潟本町43

熊本アイルランド協会……日本ケルト協会……大分県アイルランド研究協会……

Kumamoto Ireland Society, The Celtic Society of Japan, Oita Prefecture Association of Irish Studies,……

……日本アイルランド協会……アイリッシュ・ネットワーク・ジャパン……山陰日本アイルランド協会

……Japan-Ireland Association, Irish Network Japan, Sanin Japan-Ireland Association

50th Anniversary of the Establishment of Diplomatic Relations between Japan and Ireland

JAPAN-IRELAND

FRIENDSHIP in Matsue

September 8-9, 2007

Matsue, Shimane

Symposium & Workshop



ジャパン—アイルランドフレンドシップ in 松江

アイルランド友好団体シンポジウム＋ワークショップ

2007年9月8日[土]—9日[日] 松江市市民活動センター〈STICビル〉
島根県松江市白湯本町43

❖日本・アイルランド外交関係樹立50周年にあたる今年、アイルランドと日本の絆がいつそう強まることを願って、全国各地の友好団体が松江に集結し、将来の活動の可能性や連携を模索する機会を設けました。松江市は、アイルランド人作家ラフカディオ・ハーンの縁を通してアイルランドとの連携を深めている都市です。ハーンがアイルランド人としてのアイデンティティを再発見した「神々の国」で、市民とともに、アイルランドや北アイルランドの文化に親しみ、最新情報を学びませんか。……………

9月8日[土] Saturday, September 8

15:00—18:00

友好団体シンポジウム

松江市市民活動センター 5階 交流ホール

〔司会〕

酒井康宏

●山陰日本アイルランド協会副会長

Symposium

Venue: Matsue Citizen's Activity Center 5th Floor (STIC Building)
Chairperson: SAKAI Yasuhiro (Sanin Japan-Ireland Association)

Reports by Kumamoto Ireland Society and Sanin Japan-Ireland Association

By MATSUMURA Naohiro (Kumamoto Ireland Society) and KOIZUMI Bon (Sanin Japan-Ireland Association)

Panel Discussion: Activities of Each Association, Activities in the Future, Collaboration etc.

Expected participants:
NAKASHIMA Soikichi (Kumamoto Ireland Society)
YAHATA Masahiko (Oita Prefecture Association of Irish Studies)
YAMAMOTO Keiko (The Celtic Society of Japan)
…………… (Japan-Ireland Association)
TOMIYAMA Yoji (Irish Network Japan)
NAITO Momoru (Sanin Japan-Ireland Association)

18:30—20:30

交流会

ベッキオ・ロッソ〔島根県立美術館内〕

参加料●6,000円

Reception

Venue: Restaurant Vecchio Rosso (Shimane Art Museum)

Price: 6,000 yen

アイルランド友好団体の事例報告

松村直寛●熊本アイルランド協会事務局長

小泉凡●山陰日本アイルランド協会事務局長

❖本年からセント・パトリックス・デイ・パレードに取り組みました熊本アイルランド協会の設立の経緯と活動事例など。ホスト役の山陰日本アイルランド協会の活動内容を映像とともに紹介し、続くパネルディスカッションの基調報告とする。

パネルディスカッション

中島最吉●熊本アイルランド協会会長

八幡雅彦●大分県アイルランド研究協会代表

山本啓湖●日本ケルト協会代表

〈未定〉●日本アイルランド協会

富山洋治●アイリッシュ・ネットワーク・ジャパン代表

内藤守●山陰日本アイルランド協会会長

❖各団体の活動内容、抱える課題、今後の活動の可能性、連携などを模索する。

9月9日[日] Sunday, September 9

9:30—12:15

講演

松江市市民活動センター 5階 交流ホール

〔司会〕

酒井康宏

●米子工業高等専門学校教授、山陰日本アイルランド協会副会長

Lecture

Venue: Matsue Citizen's Activity Center 5th Floor (STIC Building)
Chairperson: SAKAI Yasuhiro (Yonago National College of Technology / Sanin Japan-Ireland Association)

A Novelist, George A. Birmingham, and Northern Ireland

By YAHATA Masahiko (Beppu University Junior College / Oita Prefecture Association of Irish Studies)

Journey to Celtic Ireland

By TAKEBE Yoshinobu (Essayist)

12:15—13:00

昼食

お弁当代●1,000円

Lunch

Price: 1,000 yen

13:00—17:00

エクスカーション

松江にハーンとケルトの面影を訪ねて

〔インストラクター〕

小泉凡

●島根県立大学短期大学部准教授、山陰日本アイルランド協会事務局長

集合場所●松江市市民活動センター 1階 市民交流広場

参加料●3,000円(入館料を含む)

Excursion: Visit Memorials of Hearn and Celt in Matsue

Instructor: KOIZUMI Bon (University of Shimane Junior College / Sanin Japan-Ireland Association)
Price: 3,000 yen

❖ハーンは、山陰地方のフォークロアに接するうちに、アイルランド(ケルト文化)との共通点に魅かれたのか、みずからのアイルランド人としてのアイデンティティを再発見して行く。新婚旅行の旅先、浜村温泉でみた夢は、出雲の女性がケルトの子守唄を歌い、その女性の黒髪が渦巻きとなって日本海に消えるという内容だ。熊本に移ってまもなく認められた遺書には、ニューオリンズ時代以後、あえて使わなかった“Patrick”というアイルランドを象徴するファーストネームが見える。ハーンにアイルランド人としてのアイデンティティを回復させたと思われる出雲のフォークロアの原点を訪ねる。

JAPAN-IRELAND FRIENDSHIP in Matsue

September 8-9, 2007
Matsue, Shimane

Symposium & Workshop

小説家ジョージ・A・バーミンガムと北アイルランド

八幡雅彦

●別府大学短期大学部教授、大分県アイルランド研究協会代表

❖ベルファースト生まれの小説家ジョージ・A・バーミンガム(1865-1950)は数多くのユーモア小説を書き、敵対する人々の融和を訴えた。彼はアイルランド国教会聖職者でもあり、彼の小説は、彼のキリスト教観に裏打ちされた普遍的な意義と価値を備えている。今年の夏、私は、北アイルランドを中心に、バーミンガムの小説にまつわる場所を訪れた。最新の北アイルランド情勢を伝えると同時に、彼の小説の持つ重要性について語りたい。

やはた・まさひこ — 1958年岡山県生まれ。慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程修了。専門は北アイルランド小説。著書「北アイルランド小説の可能性——融和と普遍性の模索」(淡水社、2003年)。

アイルランド「ケルト」紀行

武部好伸

●エッセイスト

❖深奥なケルト文化に魅せられ、その痕跡や息吹を探るため、毎年、ヨーロッパ各地へ取材旅行に出かけています。今夏は「ケルトの国」を標榜するアイルランドです。奇しくも今年は日本とアイルランドの外交樹立50周年。かの地において、「ケルト」がどのように残っており、どのように人々に関わっているのか。最新の知見や取材したホットな情報をまじえ、「ケルト」のフィルターを通してアイルランドを眺めてみたいと思っています。

たけべ・よしのぶ — 1954年大阪市生まれ。大阪大学文学部美学科卒業。読売新聞大阪本社記者を経て、95年からフリー。映画、ケルト文化、洋酒をテーマにユニークな執筆活動を展開。著書に彩流社のケルト紀行シリーズのほか、「ケルト映画紀行——名作の舞台を訪ねて」(論創社)、『ウイスキーはアイリッシュ——ケルトの名酒を訪ねて』(淡交社)ほか多数。



ワークショップ アイルランドを知ろう

9月8日[土] | 9日[日] 松江市市民活動センター〈STICビル〉

【チャレンジ・ワークショップ】



「セント・ブリジッド・クロス」を作ろう

8日[土]12:30—16:00 | 1階 市民交流広場 | [参加料]300円 | [定員]20名

アイルランドの魔除けの飾りを、アイルランド出身の交流員と作ってみましょう。麦わらやいぐさで作る簡単な飾りです。



アイルランドのお菓子作り教室

8日[土]10:00—12:00 | 4階 菓子づくりホール | [参加料]500円 | [定員]20名

アイルランドでポピュラーなお菓子「アイリッシュ・アップル・克蘭ブル」を作ってみなで味わってきましょう。



ケルト模様のブックカバーとカード作り

8日[土]12:30—16:00 | 1階 市民交流広場 | [参加料]100円 | 受付随時

アイルランドに伝わるケルト模様。この模様を色を塗ったり、貼り付けたりしてオリジナルのブックカバーやカードを作りましょう。

本年は日本・アイルランド外交関係樹立50周年であり、この節目に、より多くの市民にアイルランドの文化に親しみ、理解を深めていただく場を提供するため、ワークショップとパネル展示を開催します。

アイリッシュ・パブ屋台

8日[土]12:30—16:00 | 1階 市民交流広場

アイルランド料理とギネスをお楽しみいただけます。

アイルランド友好団体パネル展

1階 市民交流広場

上記「友好団体シンポジウム」に参加する団体の活動内容のパネル展示。また、併せて松江市とアイルランドの交流の経緯も紹介します。

アイルランド関連イベントの紹介コーナー

1階 市民交流広場

松江市内で行われたイベント紹介を行うコーナー。

●山陰日本アイルランド協会主催イベント

●松江市／松江市国際交流協会イベント

●セント・パトリックス・デイ・パレード in Matsue



[主催]
山陰日本アイルランド協会

Organizer:
Sanin Japan-Ireland Association

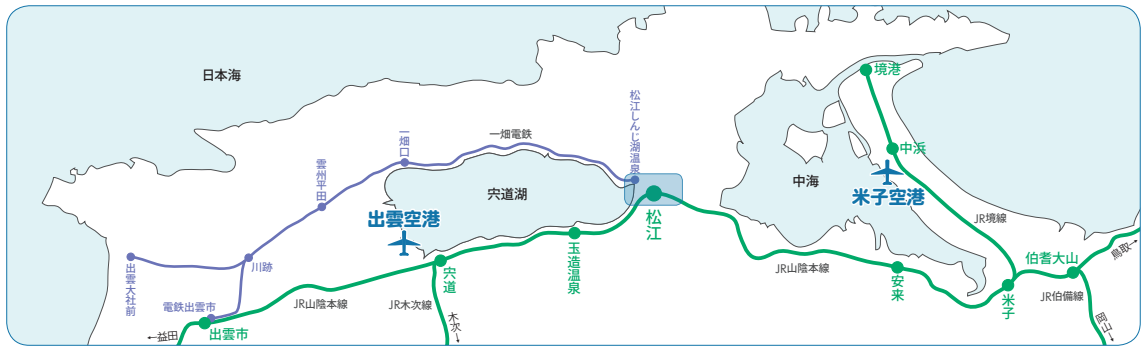
[共催]
財団法人松江市国際交流協会

Co-organizer:
Matsue City International Exchange Association

[後援]
在日アイルランド大使館
松江市

Sponsor:
Embassy of Ireland, Tokyo
Matsue City

Supported by
財団法人しまね国際センター 助成事業
Shimane International Center



✿ 米子空港→JR松江駅

【バス】空港連絡バス:45分

✿ 出雲空港→JR松江駅

【バス】空港連絡バス:30分

✿ JR松江駅→松江市市民活動センター(STICビル)

【徒歩】10分

【バス】「松江駅」2番、3番のりば→「天神町」下車、徒歩1分

P 市営白潟駐車場(有料)

駐車台数が限られていますので、なるべく公共交通機関をご利用下さい。

[参加申込・お問い合わせ先]

山陰日本アイルランド協会
SANIN JAPAN-IRELAND ASSOCIATION

〒690-0044 島根県松江市浜乃木7-24-2
島根県立大学短期大学部松江キャンパス 小泉研究室
tel & fax: 0852-27-2140 または 20-0207
e-mail: info@sanin-japan-ireland.org
http://www.sanin-japan-ireland.org/

Koizumi Laboratory,
University of Shimane Junior Collage
7-24-2 Hamanogi, Matsue, Shimane 690-0044, Japan
tel & fax: +81 (0)852-27-2140 / 20-0207
e-mail: info@sanin-japan-ireland.org
http://www.sanin-japan-ireland.org/

参加申込書(ファックス/郵送用) 電話、電子メールでも受け付けます。 FAX:0852-27-2140 [締切]8月28日[火]

氏名 所属するアイルランド友好団体 (該当者のみ)

参加を希望するプログラムの□に✓をつけて下さい(カッコ内は参加費です。左下欄に参加費の合計額をご記入下さい)。

9月8日[土].....□友好団体シンポジウム □交流会(6,000円) □「セント・ブリジッド・クロス」を作ろう(300円)
□アイルランドのお菓子作り教室(500円) □ケルト模様のブックカバーとカード作り(100円)

9月9日[日].....□講演 □昼食(1,000円) □エクスカーション:松江にハーンとケルトの面影を訪ねて(3,000円)

参加費 連絡先
合計 円 (電話、ファックス、電子メール)

氏名 所属するアイルランド友好団体 (該当者のみ)

参加を希望するプログラムの□に✓をつけて下さい(カッコ内は参加費です。左下欄に参加費の合計額をご記入下さい)。

9月8日[土].....□友好団体シンポジウム □交流会(6,000円) □「セント・ブリジッド・クロス」を作ろう(300円)
□アイルランドのお菓子作り教室(500円) □ケルト模様のブックカバーとカード作り(100円)

9月9日[日].....□講演 □昼食(1,000円) □エクスカーション:松江にハーンとケルトの面影を訪ねて(3,000円)

参加費 連絡先
合計 円 (電話、ファックス、電子メール)